

通信／バックアップ	13-2
通信／バックアップについて.....	13-2
赤外線通信	13-3
赤外線通信について.....	13-3
赤外線通信を利用する.....	13-4
ICデータ通信	13-6
ICデータ通信について.....	13-6
ICデータ通信を利用する.....	13-7
Bluetooth®	13-8
Bluetooth®について.....	13-8
Bluetooth®を利用する.....	13-9

外部機器接続	13-12
パソコンやBDレコーダーと 接続して利用する.....	13-12
バックアップ	13-13
バックアップについて.....	13-13
バックアップを行う.....	13-14
S!電話帳バックアップ	13-15
S!電話帳バックアップについて.....	13-15
S!電話帳バックアップを利用する.....	13-16
便利な機能	13-17
こんなときは.....	13-20

13

通信／バックアップ



通信/バックアップについて

本機とBluetooth®機器やパソコン、AQUOSブルーレイ（以降「BDレコーダー」と記載）などと接続してデータをやりとりしたり、本機のデータをメモ리카ードやサーバーにバックアップ（一括保存）することができます。

赤外線通信

Bluetooth®

ICデータ通信

いろいろな方式で他の機器と接続し、データをやりとりすることができます。

無線データ通信

パソコン/
携帯電話

ワイヤレス
ハンドセット

ワイヤレス
ヘッドホン

Bluetooth®を利用して、いろいろな機器と接続し利用することができます。

無線機器接続



外部機器接続

パソコンやBDレコーダーと接続し、データ転送や各種データ管理が行えます。

カードリーダー
モード

ユーティリティ
ソフトウェア

レコーダー接続

バックアップ

メモ리카ードやサーバーに本機のデータをバックアップすることができます。

メモ리카ード
保存・読み込み

S!電話帳
バックアップ



赤外線通信について

赤外線通信を利用すれば、赤外線通信対応機器との間で、データを無線でやりとりすることができます。

また、本機は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。同規格に対応した携帯電話やプリンタなどに、大容量のデータをすばやく転送できます。

送受信できるデータ

電話帳

受信ボックス

カレンダー

送信済みボックス

予定リスト

下書き

メモ帳

テコレメールテンプレート

ブックマーク

データフォルダ

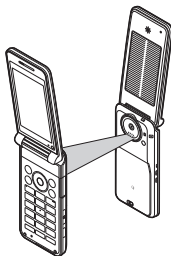
- コピー／転送不可ファイルは送受信できません。
- データの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。詳しくは、章末の「こんなときは」を参照してください。

赤外線通信をご利用になる前に

赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。

- ソフトウェア更新中は接続要求を受け付けられません。



- 間に物を置かないでください。
- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けしないでください。目に影響を与えることがあります。
- 本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては、正しく送受信できないことがあります。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。
IrSS通信	JPEG画像を1件ずつ高速送受信します。(対応機器のみ可)

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモ리카ード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて

- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字(4ケタ)を入力します。(特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。)




赤外線通信を利用する

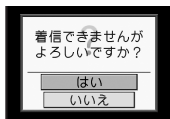
データを受信する

1 (長く)

「」表示


- データ受信の待機状態になります。
(メニュー操作で待機状態にすることもできます。)
- このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。
- 待機状態を解除するときは、再度を長く押します。

2 送信側から接続要求



接続要求画面


3 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、を押します。





受信方法ごとの操作

■ 1件データ受信






「はい」→→「はい」→

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選びを押します。

■ 一括データ受信（追加登録）


「はい」→→操作用暗証番号入力
→→認証コード入力→→「追加登録」→

■ 一括データ受信（全件削除して登録）

「はい」→→操作用暗証番号入力
→→認証コード入力→→「全件削除して登録」→→「はい」→

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

■ IrSS通信

「はい」→

- 受信データは、データフォルダの「ピクチャー」に保存されます。

使いこなしチェック！

- 便利 ●メニュー操作で赤外線受信の待機状態にしたい ●IrSS送信時に画像を縮小しない (P.13-17)

データを送信する

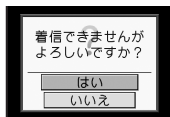
1 件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

- ① → 電話帳選択 →
→ 「データ 1 件送信」 →



- ② 「赤外線通信」 →



- ③ 「はい」 → → 送信開始

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

一括で送信する

- ① → 「設定」 →
→ 「外部接続」
→ 「赤外線通信」 →
- ② 「一括データ赤外線送信」 →
- ③ 「はい」 →
→ 操作暗証番号入力 →



- ④ 送信項目選択 → (/)
→ 送信項目指定完了 →

- ⑤ 認証コード入力 →
→ 送信開始 →

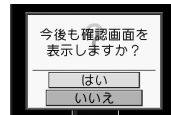
電話帳を一括送信するとき

- ⑤で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されますので、次の操作を行います。

「はい」 / 「いいえ」 →

JPEG画像を高速送信する

- ① → 「データフォルダ」 →
- ② 「ピクチャー」 / 「デジタルカメラ」 →
- 「デジタルカメラ」を選んだときは、このあとフォルダを選び、を押します。
- ③ 画像選択 → (長く)



- ④ 「はい」 / 「いいえ」 →
→ 送信開始

- 画像サイズによっては、自動的に縮小送信されます。
- 送信完了後、リスト画面に戻ります。
- 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。

使いこなしチェック!

- 便利 ● オーナー情報を送信したい ● 電話帳以外のデータを送りたい (P.13-17)



ICデータ通信について

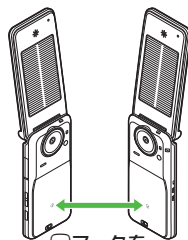
ICデータ通信を利用すれば、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- ICカードロック中は、利用できません。
- オプション品のイヤホンマイクやUSBケーブル、ACアダプタを装着しているときは、利用できません。

ICデータ通信をご利用になる前に

ICデータ通信利用時のご注意

受信側、送信側の携帯電話の☞マークを重ね合わせます。



☞マークを
重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、☞マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。


- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて

- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します。（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。）



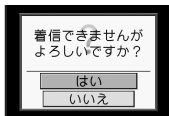
使いこなしチェック！

-  便利 ● 1件データ受信を無効にしたい (IC P.13-17)

ICデータ通信を利用する

データを受信する

1 送信側から接続要求



接続要求画面

- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、を押します。

受信方法ごとの操作

■ 1 件データ受信

「はい」→→「はい」→

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選びを押します。

■ 一括データ受信（追加登録）

「はい」→→操作作用暗証番号入力
 →→認証コード入力→→「追加登録」→

■ 一括データ受信（全件削除して登録）

「はい」→→操作作用暗証番号入力
 →→認証コード入力→→「全件削除して登録」→→「はい」→

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

データを送信する

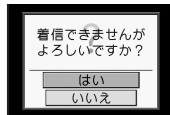
1 件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1 →電話帳選択→ →「データ 1 件送信」→



2 「ICデータ通信」→



3 「はい」→→送信開始

一括で送信する

1 →「設定」→ →→「外部接続」 →「ICデータ通信」→

2 「一括データ送信」→

3 「はい」→ →操作作用暗証番号入力→



4 送信項目選択→（//✓） →送信項目指定完了→

5 認証コード入力→ →送信開始→

電話帳を一括送信するとき

- で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されますので、次の操作を行います。

「はい」／「いいえ」→

使いこなしチェック！

- 便利 ●オーナー情報を送信したい ●電話帳以外のデータを送信したい (IC P.13-17)



Bluetooth®について

Bluetooth®対応の腕時計やハンズフリー機器などと接続したり、Bluetooth®機器との間で、データの送受信ができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 同時に最大2つの機器と接続できます。(機器の種類によっては、同時に接続できないこともあります。)
- 本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
 - 相手側の機器はBluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
 - 相手側の機器がBluetooth®標準規格に適合していても、データを正しく送受信できないことがあります。
 - ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴けません。

Bluetooth®をご利用になる前に

Bluetooth®利用時のご注意

お使いのBluetooth®機器の通信距離をご確認のうえ、適切な距離でご利用ください。

- 本機どうしでの通信距離は、最大10mです。(ただし状況によって通信速度/通信距離は異なります。)

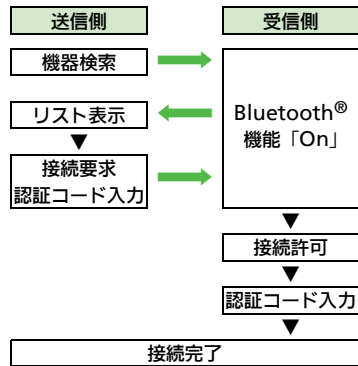
ハンズフリー機器利用時のご注意

- 音声通話中はハンズフリー機器側で、操作してください。

Bluetooth®対応腕時計について

- 本機が対応しているBluetooth®対応腕時計の機能は、次のとおりです。
 - 時刻合わせ
 - アラーム通知
 - ニュース通知
 - メール通知
 - リモートシャッター
 - マナーモード設定
 - クイックサイレント
 - 発信者名通知
 - 応答保留
 - オペレータ名表示
- 利用できる機能や操作の詳細については、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth®接続の流れ



認証コードについて

- Bluetooth®専用のコードです。機器登録時には、送信側/受信側とも認証コードとして、同じ4～16ケタの数字を入力する必要があります。
- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器で決められている認証コードを入力します。

使いこなしチェック!

- 👉便利 ●本機を非公開にして検索されないようにしたい ●未使用時に自動でBluetooth®機能をOffにしたい ●音声/音楽の出力先をワイヤレス出力対応機にしたい ●相手機器に表示される機器名を変更したい ●常にハンズフリー機器で通話したい ●待受画面などでのBluetooth®対応S!アプリの接続要求を無視したい ●本機の詳細情報を確認したい (☞P.13-17)
- Bluetooth®対応腕時計の時刻を本機に合わせたい ●Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定したい (☞P.13-18)



Bluetooth®を利用する

Bluetooth®を利用可能にする

1 長押し



「Bluetooth」表示

- Bluetooth®が利用可能になります。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。(登録したハンズフリー機器などは、待受画面以外でも接続できます。)
- Bluetooth®の利用を終了するときは、再度長押しします。

Bluetooth®機器と接続する

機器を検索して登録する

- あらかじめ登録する機器のBluetooth®を利用可能にしておいてください。

1 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」



Bluetooth画面

2 「デバイス登録」



- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと長押しを押し、進むみます。

3

- 検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。
- 検索を中止するときは、長押しを押します。

4 機器選択

- 確認画面が表示されたときは、「はい」を選び、長押しを押します。

5 送信側/受信側で同じ認証コードを入力 → 登録完了

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。
- 登録した機器は、次回接続時から認証コードの入力が不要になります。

使いごなしチェック!

- **便利** ● メニュー操作でBluetooth®を利用可能にしたい ● 登録済み機器を編集したい ● 接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい ● ハンズフリー/オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい ● 優先的に接続する機器を設定したい (P.13-17~P.13-18)



登録済みのハンズフリー機器などと接続する

1 Bluetooth画面で「登録済みデバイス」→



登録済みデバイス画面

2 機器選択→

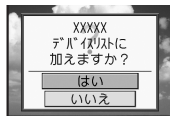
他の機器と接続しているときは、切断の確認画面が表示されることがあります。このときは、「はい」を選び、○を押します。

- 接続され「」（優先的に接続する機器に設定された状態）が表示されます。

接続要求を受けて接続する

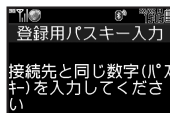
未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

1 送信側から接続要求



接続要求画面

2 「はい」→



3 送信側と同じ認証コードを入力



- 受信側は送信側が入力したあと 30 秒以内に、同じ認証コードを入力してください。

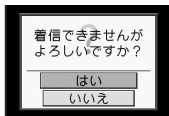
データを送受信する

登録済み機器との通信を例に説明します。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。

データを受信する

1 送信側から接続要求 (接続要求画面)



2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、を押します。

■ 受信方法ごとの操作

● 1 件データ受信

「はい」→→「はい」

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選びを押します。

● 一括データ受信 (追加登録)

「はい」→→操作暗証番号入力
→→「追加登録」

● 一括データ受信 (全件削除して登録)

「はい」→→操作暗証番号入力
→→「全件削除して登録」
→「はい」

■ データを送信する

■ データを1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

- 1 →電話帳選択
→「データ1件送信」



2 「Bluetooth」

3 機器選択

4 「はい」→→送信開始

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

■ データを一括で送信する

1 Bluetooth画面で

「一括データ送信」

2 機器選択→「はい」

3 操作暗証番号入力



- 4 送信項目選択 (/)
→送信項目指定完了
→送信開始

電話帳を一括送信するとき

- で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されますので、次の操作を行います。

「はい」 / 「いいえ」

使いこなしチェック!

- オーナー情報を送信したい ● 電話帳以外のデータを送信したい (P.13-18)



パソコンやBDレコーダーと接続して利用する

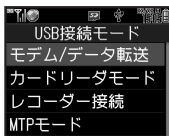
パソコンと接続する

■ 本機内のメモリカードを操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

- USBケーブルはオプション品です。

① USBケーブルで本機をパソコンと接続



② 「カードリーダーモード」 ➡ ●

- パソコンからメモリカード内のデータが操作できるようになります。

③ (Y) ➡ 「はい」 ➡ ● ➡ 接続終了

- このあと、USBケーブルを抜きます。

①の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。

● ➡ 「設定」 ➡ ● ➡ (外部接続) ➡ 「USB接続モード」 ➡ ● ➡ (以降)

- パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。

■ ユーティリティソフトウェアを利用する

パソコンと接続して利用するときに便利なユーティリティソフトウェアを、下記URLからダウンロードできます。(USBドライバ含む)

- ユーティリティソフトウェア
<http://k-tai.sharp.co.jp/download/tools/utility/>

モバイルデータ通信のポケット通信料についてのご注意

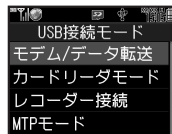
- 本機とパソコン、PDAをUSBケーブルやBluetooth®通信で接続して、インターネットを利用するときは、短時間で大量のポケット通信が行われることが多く、通信料が高額になる可能性があります。

BDレコーダーと接続する

本機とBDレコーダーをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカードに、BDレコーダーで録画した番組(データ)を転送します。

- 接続できるBDレコーダーは、シャープ製製品だけです。詳しくは、「レコーダー接続対応機種」(P.15-23)を参照してください。
- USBケーブルはオプション品です。

① USBケーブルで本機をBDレコーダーと接続



② 「レコーダー接続」 ➡ ●

- BDレコーダーの操作で、メモリカードにデータが転送できるようになります。

③ (Y) ➡ 「はい」 ➡ ● ➡ 接続終了

- 転送されたデータは、テレビまたはメディアプレーヤー(「ムービー」内)の「レコーダーコンテンツ」から再生できます。

①の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。

● ➡ 「設定」 ➡ ● ➡ (外部接続) ➡ 「USB接続モード」 ➡ ● ➡ (以降)

- パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。



バックアップについて

本機のデータをメモ리카ードにバックアップ（一括保存）できます。

バックアップできる項目

次の項目ごと、またはすべての項目をまとめてバックアップすることができます。

- ※印の項目は、簡単な操作でまとめてバックアップできます。（おすすめ項目）

電話帳※

送信済みボックス※

カレンダー※

下書き※

予定リスト※

テコレメールテンプレート

ブックマーク※

コンテンツ・キー

メモ帳※

データフォルダ

メールグループ※

ユーザー辞書

受信ボックス※

バックアップ利用時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく保存／読み込みできないことがあります。詳しくは、章末の「こんなときは」を参照してください。

全項目保存時のご注意

- 「保存（全項目）」は、空のメモ리카ードで行ってください。また、「保存（全項目）」を行ったメモ리카ードにデータを追加しないでください。読み込めなくなることがあります。

コンテンツ・キーについて

- メモ리카ード内のコンテンツ・キー（バックアップファイル）は、バックアップのたびに上書きされます。前回のコンテンツ・キーを残したいときは、あらかじめメモ리카ードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを読み込んだあと、バックアップの操作を行ってください。



バックアップを行う

メモカードにバックアップする

選択した項目をバックアップ（一括保存）する操作を例に説明します。

- 1 ●→「設定」→●
→●「外部接続」
→「メモカード保存・読み込み」
→●



バックアップ画面

- 2 「保存（選択項目）」→●
→操作作用暗証番号入力→●
- 3 「はい」→●
- 4 項目選択→● (□/☑)
→項目指定完了
 - 「電話帳」を選ぶと、確認画面が表示されます。「はい」／「いいえ」を選び●を押します。

使いこなしチェック！

- 便利 ●すべての項目をバックアップしたい ●バックアップデータを暗号化したい ●すべての項目を読み込みたい ●バックアップファイルを削除したい
(P.13-19)

- 5 ㍷→「はい」→●

- バックアップを中止するときは、㍷を押します。

- 6 バックアップ終了→●→●

項目をまとめて指定するとき

4で→項目選択→●→5以降

項目をすべて指定／解除するとき

4で→「全チェック」／「全解除」→●

メモカードから読み込む

選択した項目を読み込む（復元する）操作を例に説明します。

- メモカードからデータを読み込むと、本機内の同じ項目のデータは消去されますので、ご注意ください。（コンテンツ・キーは消去されず、追加されます。）

- 1 バックアップ画面で
「読み込み（選択項目）」→●
→操作作用暗証番号入力→●
- 2 「はい」→●
- 3 項目選択→● (□/☑)
→項目指定完了

- 4 ㍷

- ファイルを選ぶ必要がない項目のときは、このあと2へ進みます。

- 5 ファイル選択→●

- このあと各項目のファイル選択が完了するまで5をくり返します。

- 6 ㍷

- 7 「はい」→●

- 読み込みを中止するときは、㍷を押します。

- 8 読み込み終了→●→●

項目をまとめて指定するとき

3で→項目選択→●→4以降

項目をすべて指定／解除するとき

3で→「全チェック」／「全解除」→●

復元方法を変更するとき

3のあと項目選択→→「追加読み込みに変更」／「上書き読み込みに変更」→●

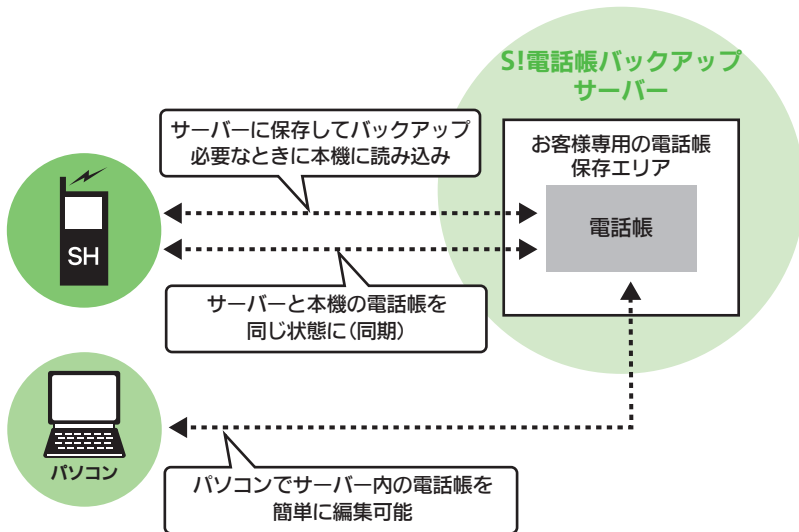
→4以降



S!電話帳バックアップについて

本機の電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、同期をとる(同じ状態にする)ことができます。

- S!電話帳バックアップの利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)
- S!電話帳バックアップについて詳しくは、S!電話帳バックアップのサイト(☎P.15-23)を参照してください。



S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- 電話帳の次の項目は、同期されません。
 - フォト/着信音/バイブ
- 本機の電話帳をすべて消去したあと「通常同期」、「本体変更データ送信」、「サーバーへバックアップ」を行うと、サーバー上の電話帳が消去されます。また、サーバー上の電話帳をすべて消去したあと「通常同期」、「サーバー変更データ受信」、「サーバーから読み込み」を行うと、本機の電話帳が消去されます。バックアップや読み込みのタイミング、同期の方向にご注意ください。
- ダブルナンバー利用時はモードにかかわらず、すべての電話帳がバックアップされます。
- 同期やバックアップ/読み込みには、パケット通信料が発生します。

自動同期について

- S!電話帳バックアップのお申し込み後にネットワーク自動調整を行うと、自動同期が設定(On)されます。[同期設定:電話帳編集後(10分後)、同期モード設定:通常同期]
- この状態で電話帳を追加/編集すると、自動的にサーバー内の電話帳と同期されるようになりますので、ご注意ください。
- 自動的に同期させたくないときは、自動同期設定を解除してください。ただし、解除後にネットワーク自動調整を行うと、再度設定されます。

使いこなしチェック!

- ☑️便利 ●自動同期設定を解除したい(☎P.13-19)



S!電話帳バックアップを利用する

電話帳をサーバーにバックアップする

- バックアップ前のサーバー内の電話帳は、すべて削除されます。

- ① ① ➡ 「電話機能」 ➡ ② ➡ 「S!電話帳バックアップ」 ➡ ③



S!電話帳バックアップ画面

- ② 「同期開始」 ➡ ③ ➡ 「サーバーへバックアップ」 ➡ ④
- ③ 「はい」 ➡ ④ ➡ 操作暗証番号入力 ➡ ⑤
- ④ ➡ バックアップ終了

バックアップを中止するとき

バックアップ中に⑤ ➡ 「はい」 ➡ ⑥

サーバー内の電話帳を本機に読み込む

- 読み込み前の本機内の電話帳は、すべて削除されます。

- ① S!電話帳バックアップ画面で「同期開始」 ➡ ② ➡ 「サーバーから読み込み」 ➡ ③

- ② 「はい」 ➡ ③ ➡ 操作暗証番号入力 ➡ ④

- 読み込みが始まります。終了後に詳細が表示されます。

- ③ ④ ➡ 読み込み終了

読み込みを中止するとき

読み込み中に⑤ ➡ 「はい」 ➡ ⑥

電話帳を同期させる

同期には次の3つの方法があります。

通常同期	本機/サーバー内の電話帳を比較し、最新の状態で同じ内容にします。
本体変更データ送信	本機の更新情報をサーバーに反映します。
サーバー変更データ受信	サーバーの更新情報を本機に反映します。

- はじめて利用するときや機種変更後最初に利用するときは、設定にかかわらず「通常同期」となります。

- ① S!電話帳バックアップ画面で「同期開始」 ➡ ② ➡ 同期方法選択 ➡ ③

- ② 「はい」 ➡ ③ ➡ 操作暗証番号入力 ➡ ④

- 同期が始まります。終了後に詳細が表示されます。

- ③ ④ ➡ 同期終了

同期を中止するとき

同期中に⑤ ➡ 「はい」 ➡ ⑥

使いこなしチェック!

- 便利 ● 自動同期設定の内容を変更したい ● パスワードを確認したい ● バックアップの履歴を確認したい (P.13-19)



赤外線通信

メニュー操作で赤外線受信の待機状態にした [On/Off設定]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「赤外線通信」→●→「On/Off設定」→●→「On(3分)」→●
オーナー情報を送信したい [オーナー情報送信]	●→→☺「オーナー情報送信」→●→「赤外線通信」→●→「はい」→●→送信開始
電話帳以外のデータを 送信したい [1件送信]	各機能のデータリスト画面でデータ選択☺→「送信」(または「送信/ログ」)→●→「赤外線通信」→●→「はい」→●→送信開始
IrSS送信時に画像を縮 小しない [IrSS送信キー設定]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「赤外線通信」→●→「IrSS送信キー設定」→●→「IrSS(送信)」→●

ICデータ通信

1件データ受信を無効 にしたい [1件転送受信設定]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「ICデータ通信」→●→「1件転送受信設定」→●→「Off(許可しない)」→●
オーナー情報を送信し たい [オーナー情報送信]	●→→☺「オーナー情報送信」→●→「ICデータ通信」→●→「はい」→●→送信開始
電話帳以外のデータを 送信したい [1件送信]	各機能のデータリスト画面でデータ選択☺→「送信」(または「送信/ログ」)→●→「ICデータ通信」→●→「はい」→●→送信開始

Bluetooth®

Bluetooth®全般

本機を非公開にして検索 されないようにしたい [デバイスの公開]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「デバイスの公開」→●→「Off」→●
未使用時に自動で Bluetooth®機能を Offにしたい [タイムアウト時間]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「タイムアウト時間」→●→時間選択→●
音声/音楽の出力先を ワイヤレス出力対応機 にしたい [オーディオ出力切替]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「オーディオ出力切替」→●→「Bluetoothデバイス」→● ●ワイヤレスイヤホンから接続したときは、自動的に「Bluetoothデバイス」に切り替わります。
相手機器に表示される 機器名を変更したい [デバイス名称]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「デバイス名称」→●→機器名入力→●
常にハンズフリー機器 で通話したい [常にハンズフリー通話]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「常にハンズフリー通話」→●→「On」→●
待受画面などでの Bluetooth®対応S! アプリの接続要求を無 視したい [S!アプリ通信設定]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「S!アプリ通信設定」→●→「Off」→●
本機の詳細情報を確認 したい [マイデバイス情報]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス情報」→● ●このあと☺を押すと、対応サービスの説明が表示されます。
メニュー操作で Bluetooth®を利用 可能にしたい [On/Off設定]	●→「設定」→●→☺「外部接続」→「Bluetooth」→●→「On/Off設定」→●→「On」→●



Bluetooth®対応腕時計

Bluetooth®対応腕時計の時刻を本機に合わせたい 【時刻合わせ】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「腕時計連携設定」 → 「時刻合わせ」 → 「はい」</p> <ul style="list-style-type: none"> あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録し、本機と接続しておいてください。
Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定したい 【各種通知設定】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「腕時計連携設定」 → 「各種通知設定」 → 通知項目選択 → 「許可」 / 「禁止」</p> <ul style="list-style-type: none"> あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録しておいてください。

登録済み機器

登録済み機器を編集したい 【登録済みデバイス】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「登録済みデバイス」 → 機器選択 → 下記の操作</p> <p>デバイス名を変更する 「デバイス名称変更」 → 機器名入力</p> <p>登録済み機器を削除する 「削除」 → 「はい」</p> <ul style="list-style-type: none"> 接続中の機器を削除するときは、このあと「はい」を選びを押します。
接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい 【切断】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「登録済みデバイス」 → 接続中の機器選択</p>
ハンズフリー／オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい 【サービス個別接続】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「登録済みデバイス」 → 機器選択 → 「接続サービスの選択」 → 「ハンズフリー機能」 / 「オーディオ機能」</p>

優先的に接続する機器を設定したい 【優先接続設定On】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」 → 「登録済みデバイス」 → 機器選択 → 「優先接続設定On」 → 下記の操作</p> <p>着信時優先的に接続する 「ハンズフリー機能On」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ハンズフリー機能On」にすると、切断状態での発信／着信時に、設定した機器が自動的に接続されます。 <p>音楽再生時など優先的に接続する 「オーディオ機能On」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「オーディオ機能On」にすると、メディアプレイヤー／テレビ起動時に設定した機器が優先的に接続されます。(オーディオ出力切替「Bluetoothデバイス」設定時)
--------------------------------	--

データ送信

オーナー情報を送信したい 【オーナー情報送信】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「オーナー情報送信」 → 「Bluetooth」 → 機器選択 → 「はい」 → 送信開始</p>
電話帳以外のデータを 送信したい 【1件送信】	<p>各機能のデータリスト画面でデータ選択 → 「送信」(または「送信／ログ」) → 「Bluetooth」 → 機器選択 → 「はい」 → 送信開始</p>



バックアップ

■バックアップ/読み込み方法

すべての項目をバックアップしたい 【保存（全項目）】	<p>●→「設定」→●→☺「外部接続」→「メモリカード保存・読み込み」→●→「保存（全項目）」→●→操作暗証番号入力→●→「はい」→●→「はい」→●→バックアップ終了→●→●</p>
バックアップデータを暗号化したい 【バックアップ暗号化設定】	<p>●→「設定」→●→☺「外部接続」→「メモリカード保存・読み込み」→●→「設定・管理」→●→「バックアップ暗号化設定」→●→項目選択→●→「On」→●</p> <p>●電話帳、カレンダー/予定リスト、メールのデータに設定できます。</p>
すべての項目を読み込みたい 【読み込み（全項目）】	<p>●→「設定」→●→☺「外部接続」→「メモリカード保存・読み込み」→●→「読み込み（全項目）」→●→操作暗証番号入力→●→「はい」→●→「はい」→●→読み込み終了→●→●</p>

■バックアップファイル

バックアップファイルを削除したい 【削除】	<p>●→「設定」→●→☺「外部接続」→「メモリカード保存・読み込み」→●→「設定・管理」→●→「バックアップファイル整理」→●→項目選択→●→ファイル選択→●（□/☑）→指定完了→☺→「はい」→●</p>
--------------------------	---

S!電話帳バックアップ

自動同期設定を解除したい 【自動同期設定Off】	<p>●→「電話機能」→●→「S!電話帳バックアップ」→●→「自動同期設定」→●→操作暗証番号入力→●→「On/Off設定」→●→「Off」→●</p>
自動同期設定の内容を変更したい 【自動同期設定】	<p>【共通操作】●→「電話機能」→●→「S!電話帳バックアップ」→●→「自動同期設定」→●→操作暗証番号入力→●→下記の操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ●このあと、「On/Off設定」が「On」であることを確認してから操作してください。 <p>自動同期の周期を変更する 「周期設定」→●→周期選択→●→日付時刻/曜日時刻/時刻入力→●</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「電話帳編集後（10分後）」を選んだときは、時刻などを入力する必要はありません。 <p>自動同期の方法を変更する 「同期モード設定」→●→同期方法選択→●</p>
パスワードを確認したい 【パスワード確認】	<p>☺→「メニューリスト」→●→「My SoftBank」→●→「利用状況の確認」→●→「S!電話帳バックアップ編集用パスワード確認」→●</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
バックアップの履歴を確認したい 【同期履歴】	<p>●→「電話機能」→●→「S!電話帳バックアップ」→●→「同期履歴」→●→履歴選択→●</p>





データ送受信

? 途中でしか受信できない

- 最大登録件数を超過している可能性があります。本機で受信できるのは、最大登録件数までです。

? 赤外線通信やBluetooth®を「On」にしているのに接続要求を受けられない

- 待受画面が表示されていますか。待受画面以外では受信できません。
- キー操作ロック、誤動作防止設定中は受信できません。
- ソフトウェア更新中は受信できません。

? 電話帳の設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
 - グループ／着信音／ライト色／バイブ／シークレット画像
- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を送信して、設定し直してください。

? カレンダー／予定リストの設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
 - アラーム音／ムービー／シークレット設定／S!ともだち状況

? ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく受信できないことがあります。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

? 本機でメールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは受信できません。
- 1件データ受信したメールは、「その他ファイル」に登録されます。メールボックスには登録されません。
- 他のソフトバンク携帯電話からの一括受信時、スカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。
- 一括データ受信時、上書き登録すると、メール振り分け設定の内容は削除されます。

? 相手機でメールが正しく登録されない

- 続きのあるメールは通常のメールとして送信されます。受信後、続き受信などの操作はできません。
- 他の機種への一括データ送信時、迷惑メールフォルダ内のメールが通常の受信フォルダに登録されることがあります。
- 他の機種への一括データ送信時、下書きの宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

? データフォルダの「デジタルカメラ」のデータが見つからない

- 「デジタルカメラ」内のファイルは、「ピクチャー」に登録されます。

赤外線通信

? 赤外線通信がうまくいかない

- 赤外線ポートは汚れていませんか。汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
- 次のような場所では、正しく通信できないことがあります。
 - 直射日光が当たる場所／蛍光灯の真下／赤外線装置の近く

バックアップ

? バックアップできない

- 本体/メモ리카ードの空き容量をご確認ください。空き容量が少ないときは、バックアップがうまく行えないことがあります。

? 途中でしか読み込めない

- 最大登録件数を超過していませんか。本機に登録できる件数までしか読み込めません。

? 他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できない

- データの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できないことがあります。

? バックアップファイルの内容が確認できない

- バックアップファイルによっては、本機に読み込むまで内容を確認できないものがあります。

? 電話帳の設定が反映されない

- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を送信して、設定し直してください。

? メールが正しく登録されない

- メール振り分け設定の条件が反映されないことがあります。
- 続きのあるメールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後、続き受信などの操作はできません。

? ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークは、Yahoo!ケータイ、ストリーミング、PCサイトブラウザのデータがまとめてバックアップされます。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

■ 本機のバックアップファイルを他のソフトバンク携帯電話で読み込むとき

? メールが正しく登録されない

- 迷惑メールフォルダ内のメールは設定にかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。(迷惑メール設定ができない機種の場合は、受信フォルダに登録されます。)
- 下書きを読み込むとき、宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

■ 他のソフトバンク携帯電話のバックアップファイルを本機で読み込むとき

? メールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは読み込めません。
- スカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。



MEMO